

令和6年度決算に基づく南三陸町健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に規定する南三陸町における健全化判断比率および資金不足比率について、令和6年度決算に基づく算定結果は次のとおりです。

▶健全化判断比率

区分	令和6年度 南三陸町比率	県内平均 (仙台市を除く)	早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率	- % ($\Delta 14.04$)		14.63%	20.00%
連結実質赤字比率	- % ($\Delta 21.10$)		19.63%	30.00%
実質公債費比率	10.8%	6.2%	25.0%	35.0%
将来負担比率	- %	- %	350.0%	

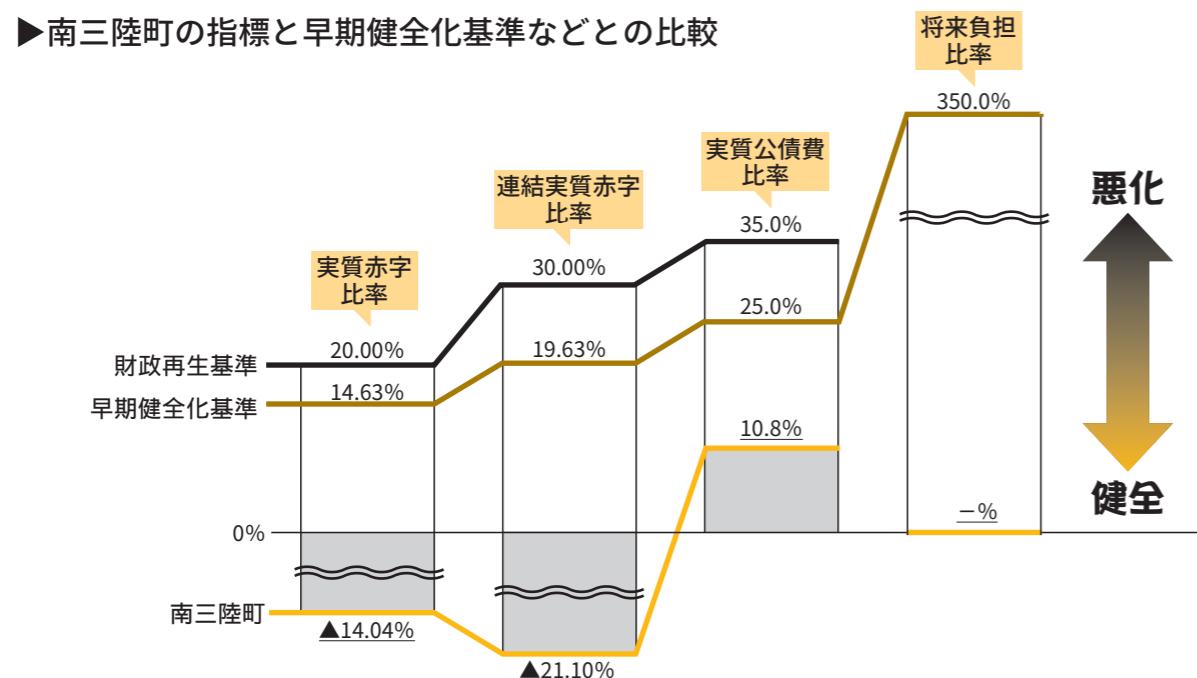
※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「- (なし)」で表示し、黒字の数値を参考値として「 Δ 」で表示しています。

▶資金不足比率

区分	市場事業	水道事業	下水道事業	病院事業	訪問看護ステーション事業
資金不足比率	- %	- %	- %	- %	- %
経営健全化基準				20.0%	

※資金不足額がないため、資金不足比率は「- (なし)」と表示しています。

▶南三陸町の指標と早期健全化基準などとの比較



■ 実質赤字比率 福祉、教育、まちづくり等を行う町の一般会計の赤字額を、標準的な収入と比較して指標化したものです。令和6年度も黒字決算となつことから、算定されていません。

■ 連結実質赤字比率 すべての会計の赤字や黒字を合算して、町全体の資金不足の程度を把握するため、標準的な収入との比較により指標化される比率です。連結実質赤字額が生じていないことから、算定されていません。

■ 実質公債費比率 標準的な収入に対する一般会計の実質的な借入金返済額割合を指標化したものです。令和6年度は、早期健全化基準未満となっていますが、前年度と比較して0.2%増加しました。災害公営住宅建設のために借り入れた地方債の償還など、借入金償還額が増加したことなどが主な要因です。

■ 将来負担比率 借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。令和6年度は、一般会計の財政調整基金や公共施設維持管理基金への積立金があることなどから、算定されていません。

※標準的な収入（標準財政規模）→56億3,360万1千円（令和6年度）

借入金（町債・企業債）の状況

町では、公共施設を整備するために借入金などで資金を調達しています。

一般会計では、主に道路新設改良事業や漁港施設建設のためなどに、過疎対策事業債（7億9,510万円）の借り入れを行いました。また、主にスポーツ交流村トイレ・空調設備等改修事業のために、緊急防災・減災事業債（2億6,300万円）を借り入れ、令和6年度の借入総額は13億170万円となりました。借入総額のうち、地方交付税の不足分を補うための臨時財政対策債の借入額は1,290万円で、約1.0%を占めています。

他会計においては、水道事業会計で6,400万円、下水道事業会計で3,170万円、病院事業会計で7,000万円の借り入れを行いました。

町としての令和6年度末現在高の合計額は151億4,376万4千円となり、前年度末から6,847万2千円減少しています。

区分	令和5年度末現在高	令和6年度借入額	令和6年度償還額	令和6年度末現在高
一般会計	133億2,704万6千円	13億170万円	12億4,187万4千円	133億8,687万2千円
水道事業会計	11億4,677万4千円	6,400万円	1億6,416万5千円	10億4,660万9千円
下水道事業会計	4億172万3千円	3,170万円	4,742万8千円	3億8,599万5千円
病院事業会計	3億3,669万3千円	7,000万円	8,240万5千円	3億2,428万8千円
合計	152億1,223万6千円	14億6,740万円	15億3,587万2千円	151億4,376万4千円

令和6年度 特別会計・企業会計決算

特別会計区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引残額
国民健康保険特別会計	19億8,000万円	19億4,483万7千円	3,516万3千円
後期高齢者医療特別会計	1億8,841万2千円	1億8,506万8千円	334万4千円
介護保険特別会計	17億1,671万4千円	16億6,298万円	5,373万4千円
市場事業特別会計	3,808万2千円	3,465万8千円	342万4千円

企業会計区分	予算額	決算額
水道事業会計	収益的 収入	6億986万9千円
	支出	6億1,325万6千円
	資本的 収入	3億4,655万1千円
	支出	5億6,226万8千円
下水道事業会計	収益的 収入	1億1,532万円
	支出	1億1,532万円
	資本的 収入	1億1,393万1千円
	支出	1億2,893万1千円
病院事業会計	収益的 収入	20億1,600万円
	支出	20億1,600万円
	資本的 収入	1億6,121万円
	支出	1億6,121万円
訪問看護ステーション事業会計	収益的 収入	4,692万9千円
	支出	4,847万5千円